

六甲アイランドだより

地域広報紙

2019年10月30日(水)発行
自治会報 第88号

発行人 實光 良夫
編集 自治会 広報部
発行者 六甲アイランドCITY自治会
神戸市東灘区向洋町中2丁目8番地
TEL (078) 857-7375 FAX (078) 857-7376
H.P=http://www.ric.jp/
Mail=ric-jichikai@ricv.zaq.ne.jp
印刷 (株)甲南堂

第17回

RIC文化フェスティバル開催

アイランドの秋の恒例行事・RIC文化フェスティバルも今年で17回目を迎えます。

■開催日時：11月16日(土曜)
12:30～16:30

■開催場所：神戸ファッショニング美術館 5階 オルビスホール

■入場無料

コスモポリタンでフレンドリーな芸術文化都市・六甲アイランドには、プロの演奏家だけでなく、多種多様なご趣味を持つ住民の方々がお住まいです。

文化フェスティバルという文化事業を通して、住民自身の文化芸術を発信することで六甲アイランドの良さ、美しい街、住み続けたい街を表現できれば嬉しいです。

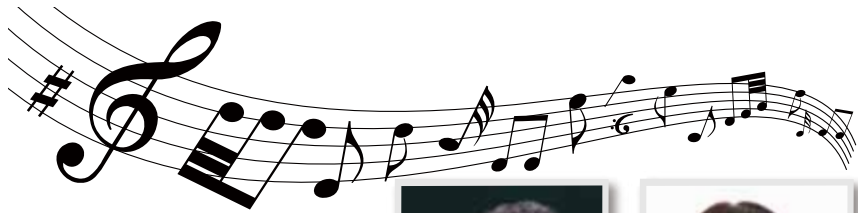
プログラム構成は途中に休憩を挟んで2部構成、小山乃里子さんの軽妙な司会で進んでいきます。

今年もダンス、バレエ、新体操、太極拳、ハワイアン、ピアノ弾き語り、ビッグバンド演奏、合唱など盛りだくさんの舞台を予定しております。

日頃の活動状況や練習風景等のトークも交え、舞台にかける熱い思いを感じていただければ嬉しいです。

秋の一日、たっぷりアイランドの文化を楽しんでいただければと思います。

今年のスペシャルゲストは2組です。



ザ★テナー3姉妹さん



右近 恭子さん



安楽 みゆきさん

■ソプラノ歌手「安楽みゆきさん」、ピアノは「右近恭子さん」

■JAZZバンド「ザ★テナー3姉妹」

文化フェスティバルは、運営スタッフも全てボランティア、演奏者として舞台上がれなくとも、『活動してみたい!』と思った方、是非ともご一報ください。

フェスティバルの意味は「お祭り」、出演、運営、観客と違いはあっても、みな六甲アイランドを愛する者同士、拍手と歓声に包まれた感動のステージをご一緒に創りあげましょう。ご来場、お待ちしております!

第32回 RICサマーイブニングカーニバル

子ども神輿

各街区のお神輿 大集合!

W3街区

One for all, All for one

W4街区

海賊船ピカチュウ号! バイレーツオブポケミアン!!

E3街区

2019年ワールドカップ

W5街区

ウェルカム チコちゃん・キョエちゃん

W6街区

ラグビーワールドカップ

W7・W7R街区

夏のミニオン

E4街区

令和の夢とラグビーワールドカップ

E5街区

トイストーリーのおもちゃと一緒に遊ぼう

E6街区

リックと一緒に東京2020オリンピック・パラリンピックを応援しよう

W20街区

夏の収穫祭

W21街区

くじらと海のいきもの

ジ・アンタンテ

TOKYO OLYMPIC

E7街区

E7キッズのパワー結集! リック、チコちゃん、キョエちゃんとパレードだ!!

E8街区

ベットとすず RIC!!

E10街区

タビオカミルクティーを飲むくまのプーさん



9月21日 給水訓練 結果報告(速報値に基づいて)

生活安全部

毎月第三土曜日に行っています防災担当者会議では、街区から防災担当の方にお集まりいただき、近々に起こることが危惧されている南海トラフ巨大地震、その他の災害にどう備え、被災後の生活をどうするかという問題に対し、思考と討議を重ねています。

その第66回にあたる9月21日には、災害時給水拠点であるシティヒル東緑地に埋設されている大容量貯水槽(600t)からの応急給水訓練を、神戸市水道局職員の方々にご協力いただき、給水施設を開設し、給水ポンプ稼働から容器への応急給水活動の実地給水訓練を行うと共に、給水設備の供給能力の確認実験を行いました(詳細はRIC自治会HPに掲載しています資料「防災担当者会議(9月21日)の給水訓練実施結果」をご覧ください)。

災害時給水拠点の給水施設は、発災直後の混乱が収束したことが見込まれる4日目以降、島外からの救援が得られる迄の10日間の期間に、住民の力で立ち上げて自主運営される事を前提としており、設備貯水容量600m³は、ひとり1日に必要とされる3ℓの飲料水を、島内住民および一時避難者を含めた2万人に10日間供給できる水の量だとされています。

一昨年前迄は、神戸市応急給水活動手順書に基づき、手動ウイング

ポンプ1台及び給水管ユニット2組(16給水栓)で1日12時間稼働を前提に応急給水活動をする事になっていましたが、昨年3月の給水訓練時に、給水稼働時間設定及び手動ウイングポンプの給水能力に疑問を感じ「1日の施設稼働時間は8時間程度にし、エンジンポンプ1台及び給水管ユニット3組の組合せにすべき」と給水基本計画の見直しを提言し、今回、その要求給水設備能力(125ℓ/分以上必要)を満たせるかの実証テストを行いました。その結果、給水管ユニットは3組必要とし、エンジンポンプは3.8倍の能力(356ℓ/分)を有するが、手動ウイングポンプは15%程度の能力(18ℓ/分)しか期待できない事を確認し、見直し案が実用的である事の確認ができました。

一方、街区および個人への配水方法は20ℓポリタンク(一人6日分)、もしくは6ℓ給水リュック(一人2日分)を使用するものとして、施設付属のエンジンポンプ、手動ウイングポンプ及び給水管ユニットで、実際の給水活動がどの様になるかの検証も行いました。

今回の実証結果に基づき、給水基本計画を提言通り、次の様に見直します。

- (1) 施設稼働時間は、1日8時間とし、状況に応じ延長する。
- (2) 給水管ユニットは、3組(24給水栓)で給水対応する。

(3) エンジンポンプを、被災時の常用給水ポンプとする。

(4) 手動ウイングポンプは、エンジンポンプ不具合時のバックアップ予備機とする。

(5) 街区及び個人への配水方法は、20ℓポリタンク及び6ℓ給水リュックを使用する。

実験および給水訓練にご参加いただきました35名の街区防災担当の皆様には、厚く御礼申し上げますとともに、給水に関しましては、やつと一歩を踏み出したところですが、今回の訓練を通じて、浮かび上がった問題点(ガソリンの保管・補充方法、災害時給水拠点から各街区への具体的配給方法、給水管ユニット設置場所の水捌け対策など)を整理していく事になりますので、今後より多くの皆様のご協力をお願いします。

給水訓練開始



手動ウイングポンプ ポンピング中

エンジンポンプ 給水ポリタンクへの給水中

自治懇

10月7日(月)、ふれあい会館において「住民自治組織代表者と区長との懇談会(通称自治懇)」が行政側の主催で開催されました。目的は次の通りです。地域住民自治組織の代表者と市政に係る諸問題について話し合い、地域で集約された市民の声を把握して、市政に反映していくとともに、相互の対話により、市政に対する理解と認識を深めることを目的としています。

六甲アイランド地区では、住民の声は六甲アイランドCITY自治会が、企業の声は六甲アイランド地域振興会が集約しています。

過去の自治懇で取り上げた事項で、行政に対応していただいたものを一部紹介します。(順不同)

- ・RICバーベキュー広場の開設
- ・アイランド北口から六甲大橋への陸橋設置
- ・向洋町中7丁目公園に遊具の設置
- ・六甲大橋西交差点(西ゲートブリッジ北側)右折専用信号の増設
- ・シティヒルの水溜まり箇所の整備
- ・住居内へのコンテナ車乗り入れ禁止措置

今年の自治懇では継続的な事項に加え、新たに次の事項を要望しました。

- ・センター駅のエスカレータ設置
 - ・マリナーパークでの放置ごみ問題への対応
 - ・リバーモール水路の水質改善
 - ・期日前投票所の開設
- 実現には高いハードルを感じましたが、近い将来実現できることを願っております。



自治懇 RICふれあい会館ホールに於いて

編集後記

スポーツの秋、今年はラグビーワールドカップで大いに盛り上がりました。六甲アイランドだよりが発行される時は、残り2試合で幕を閉じます。さて、どこが優勝するのでしょうか?

お問い合わせ先

六甲アイランドCITY自治会
(RICふれあい会館)広報部まで
TEL 857-7375 FAX 857-7376
E-MAIL ric-jichikai@riev.zaq.ne.jp

